

小さいころ
近所に住んでた
さきおねえちゃんが
会いに来てくれました



宮川こめた



久しぶり
瞬くん♡

小さいころ
近所に住んでた
さきおねえちゃんが
会いに来てくれました

わ
大きくなったねー

おじゃまします



今日はずっと前から
すごくすごく
楽しみにしてた日

まだかなあ...



はーい!



さきおねえ
ちゃん!

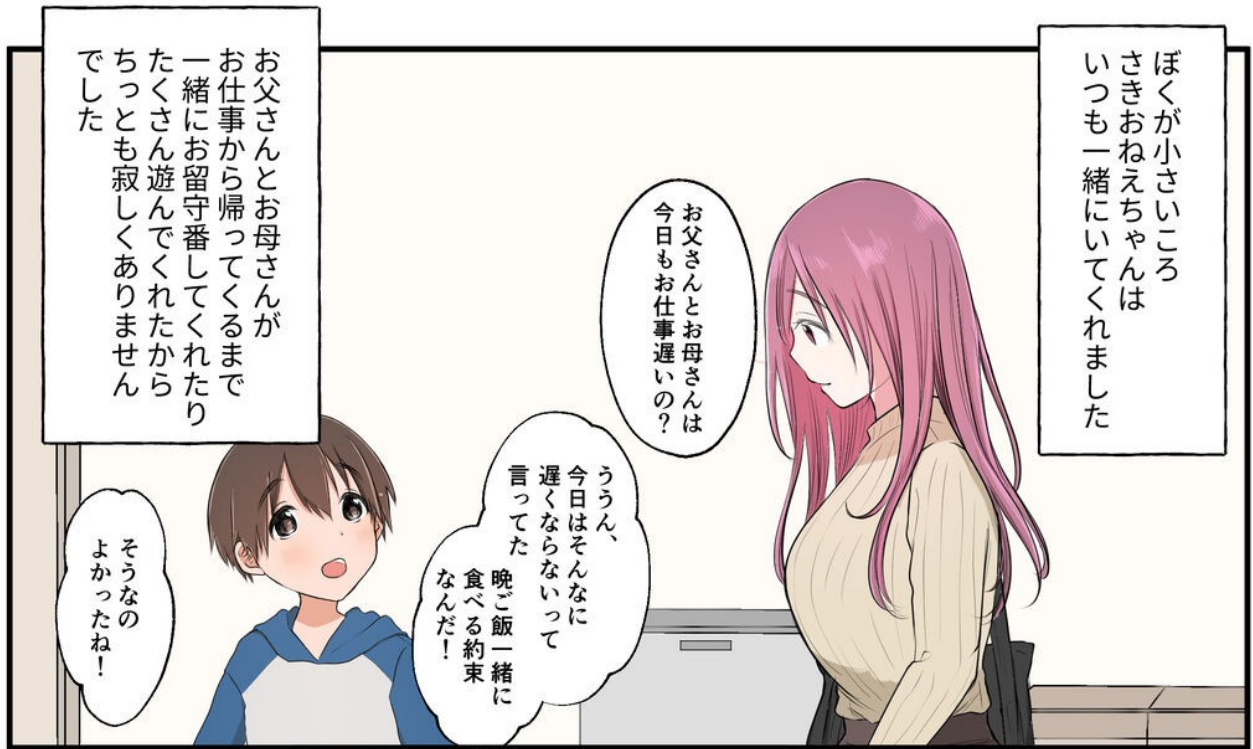
か
や



もしかして
玄関で待ってて
くれたの?

うん!
だって早く
さきおねえ
ちゃんに
会いたいもん!

ふふ♡
お姉ちゃんも
ずっと瞬くん
に会い
たかったよ



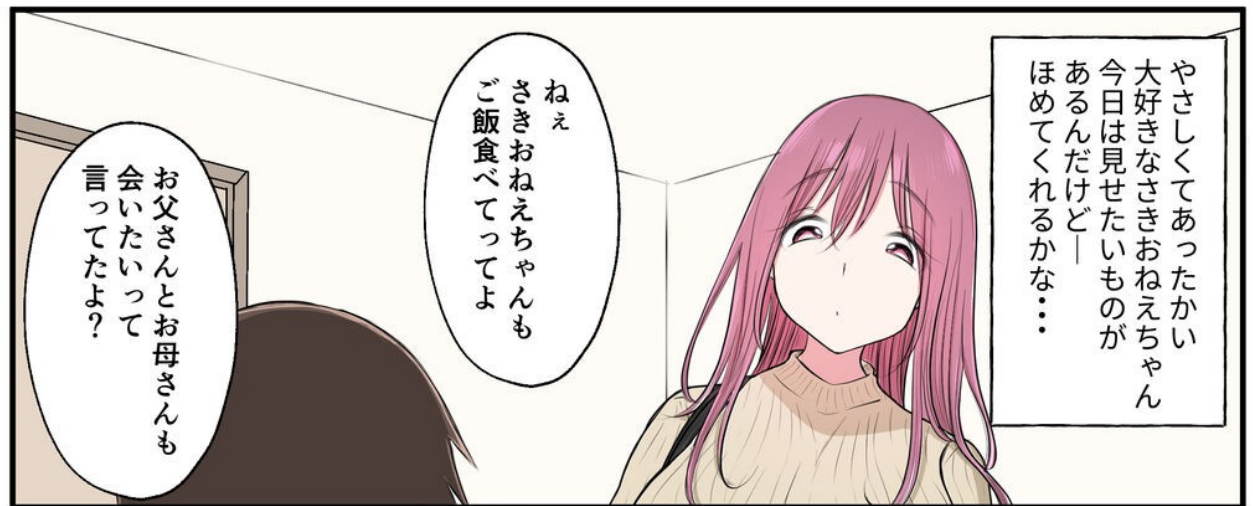
ぼくが小さいころ
さきおねえちゃんは
いつも一緒にいてくれました

お父さんとお母さんは
今日もお仕事遅いの？

お父さんとお母さんが
お仕事から帰ってくるまで
一緒にお留守番してくれたり
たくさん遊んでくれたから
ちっとも寂しくありません
でした

ううん、
今日はそんなに
遅くならないって
言ってた
晩ご飯一緒に
食べる約束
なんだ！

そうなの
よかったね！



やさしくてあったかい
大好きなさきおねえちゃん
今日は見せたいものがある
んだけどー
ほめてくれるかな…

ねえ
さきおねえちゃんも
ご飯食べてよ

お父さんとお母さんも
会いたいわって
言ってたよ？



じゃあさ
それまでいっぱい
おしゃべりしようよ

ぼく
さきおねえちゃんに
見せたいものがある
んだ！

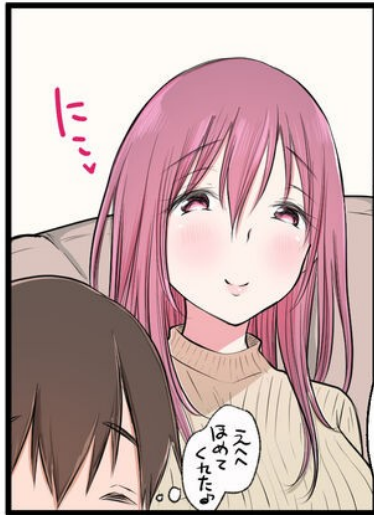
あっ
ちよっと待って
瞬くん



ごめんね
今日は夕方から
用事があるから…

また今度
時間がある時に
来るね

えー



ヒュー

えへん
ほめて
くれたよ



あのね
さきおねえちゃんに
一番に見てほしくて
まだ誰にも見せて
ないんだ!

そうなんだ
ありがとう♡
いっぱいお勉強
がんばったんだね
おめでとう

そうだよ!

すごいねー!!
これってこの前
話してたテスト?



みてみてっ

え!? 100点!!



久しぶりに
お膝の上で
抱っこしよっか

うん



お姉ちゃん
安心したよ

わあ...
あつたかくて
ふわふわだ

いんいん

元気そうで
よかった



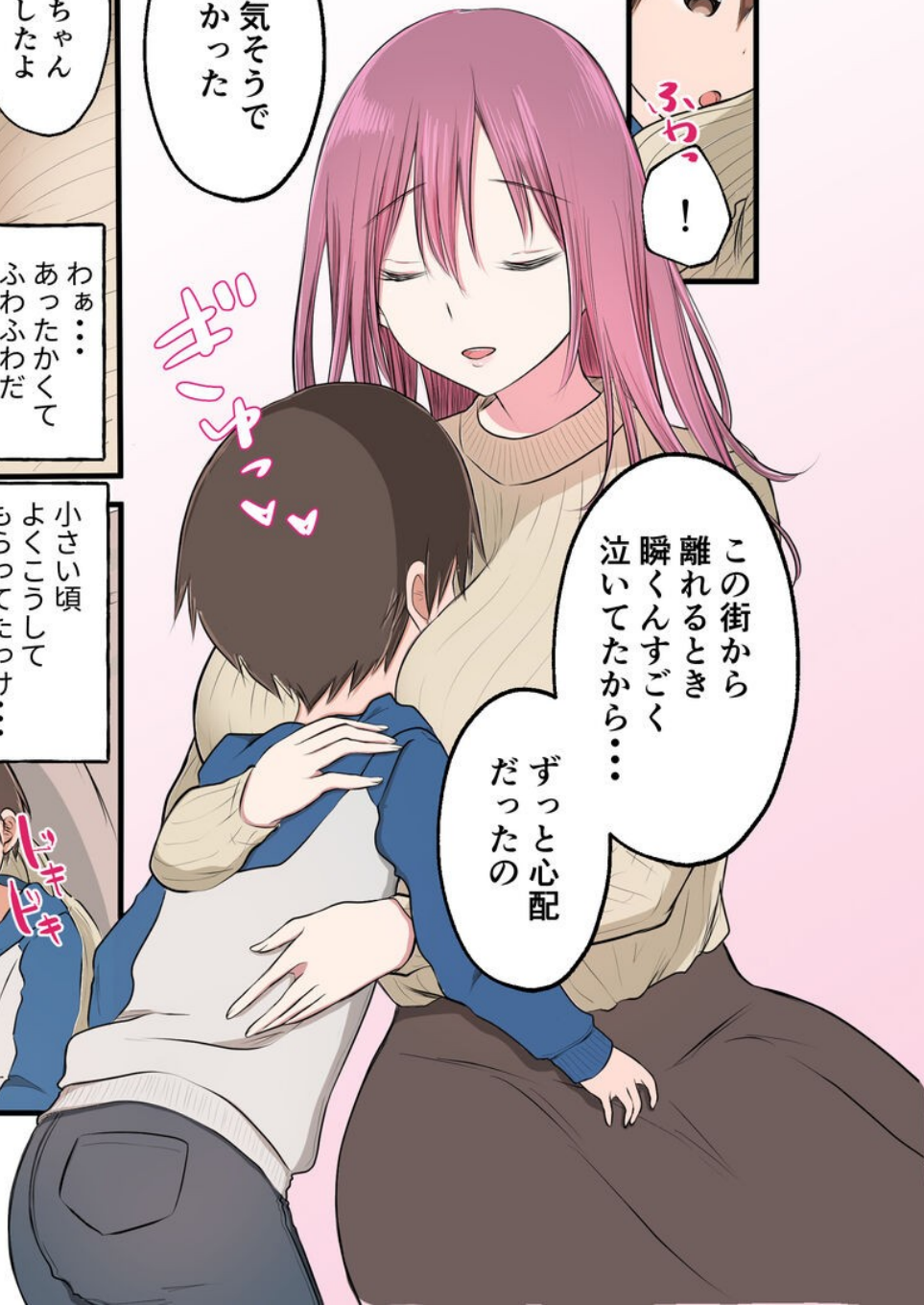
ふわっ!



小さい頃
よくこうして
もらってたっけ...

!

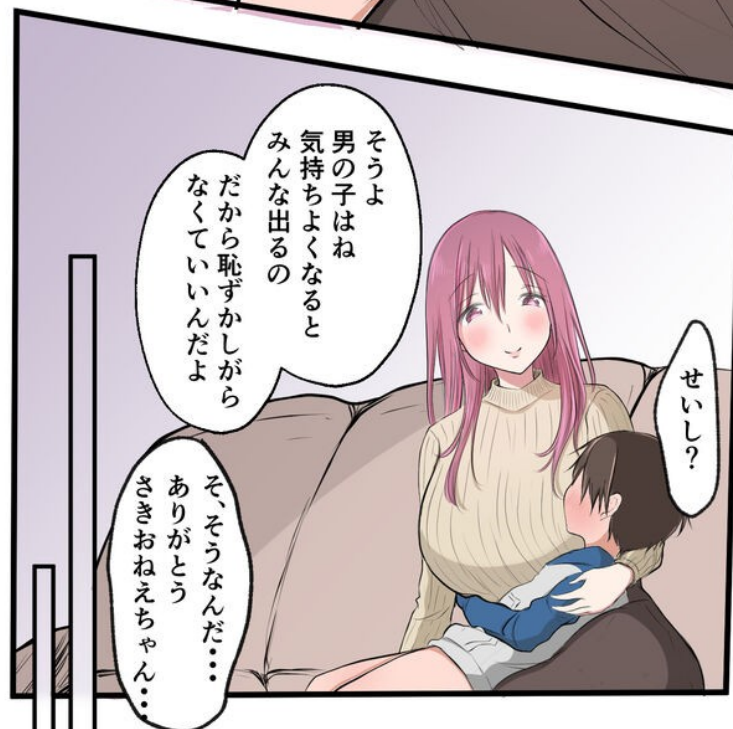
嬉しいけど
ちよっと
恥ずかしいな

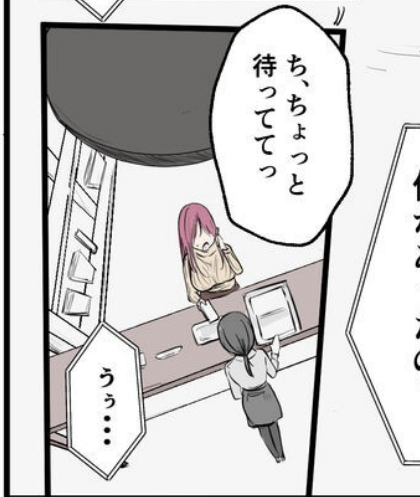
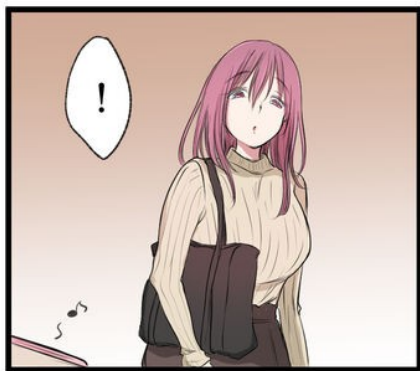


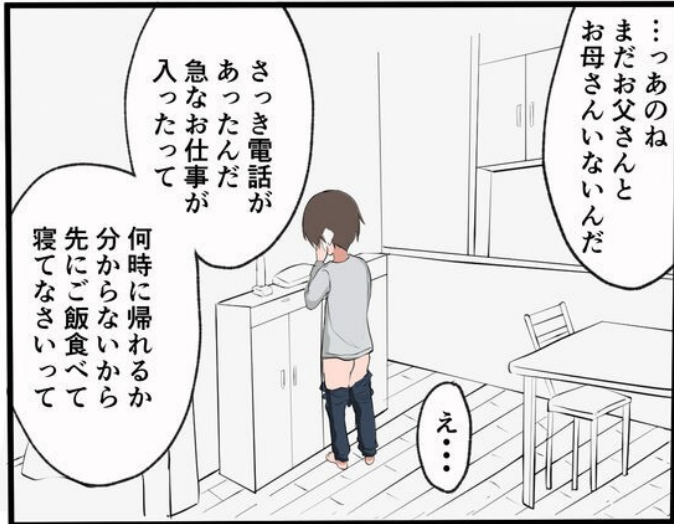
おねえちゃん

この街から
離れるとき
瞬くんすごく
泣いてたから...

ずっと心配
だったの







…っあのね
まだお父さんと
お母さんいないんだ

さっき電話が
あったんだ
急なお仕事
が入ったって

何時に帰れるか
分からないから
先にご飯食べて
寝てなさいって

え…



…うう
ふう…っ♡

…うまく
できた?

ちょっとだけ
出た…



…ぐすっ

…前にも似たような
ことがあった



…っ

玄関が開いた途端
わんわん泣きながら
瞬くんが飛び込んできた

理由を聞いたなら
いやな留守番電話が
入ってたって

お父さんもお母さんも
お仕事が忙しくて
今日は遅くなるから
お誕生日祝いは
明日にしよう
ごめんねって—



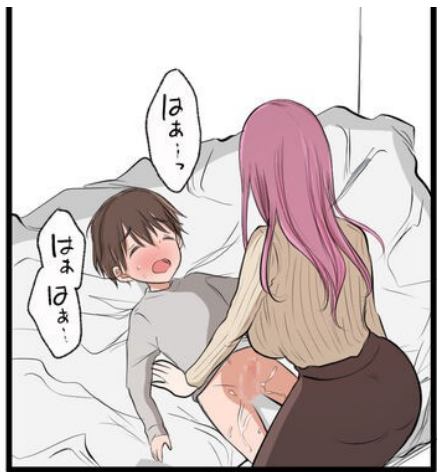
あの日もいつものように
一緒にお留守番をして
いたけど、私は塾が
あるから早めに帰った

塾の後、瞬くんの方に
忘れものをしたことに
気づいて立ち寄ったら—





やっぱり
だめ……っ



はま……
はま……
はま……



瞬くんのえっちな声
いっぱい聞いて
たら

ほら♡
お姉ちゃんこんな
えっちな気分
になっちゃったん
だよ♡

ぬっ
303
303

お姉ちゃんの中に
いっぱいびゅーって
していいからね♡

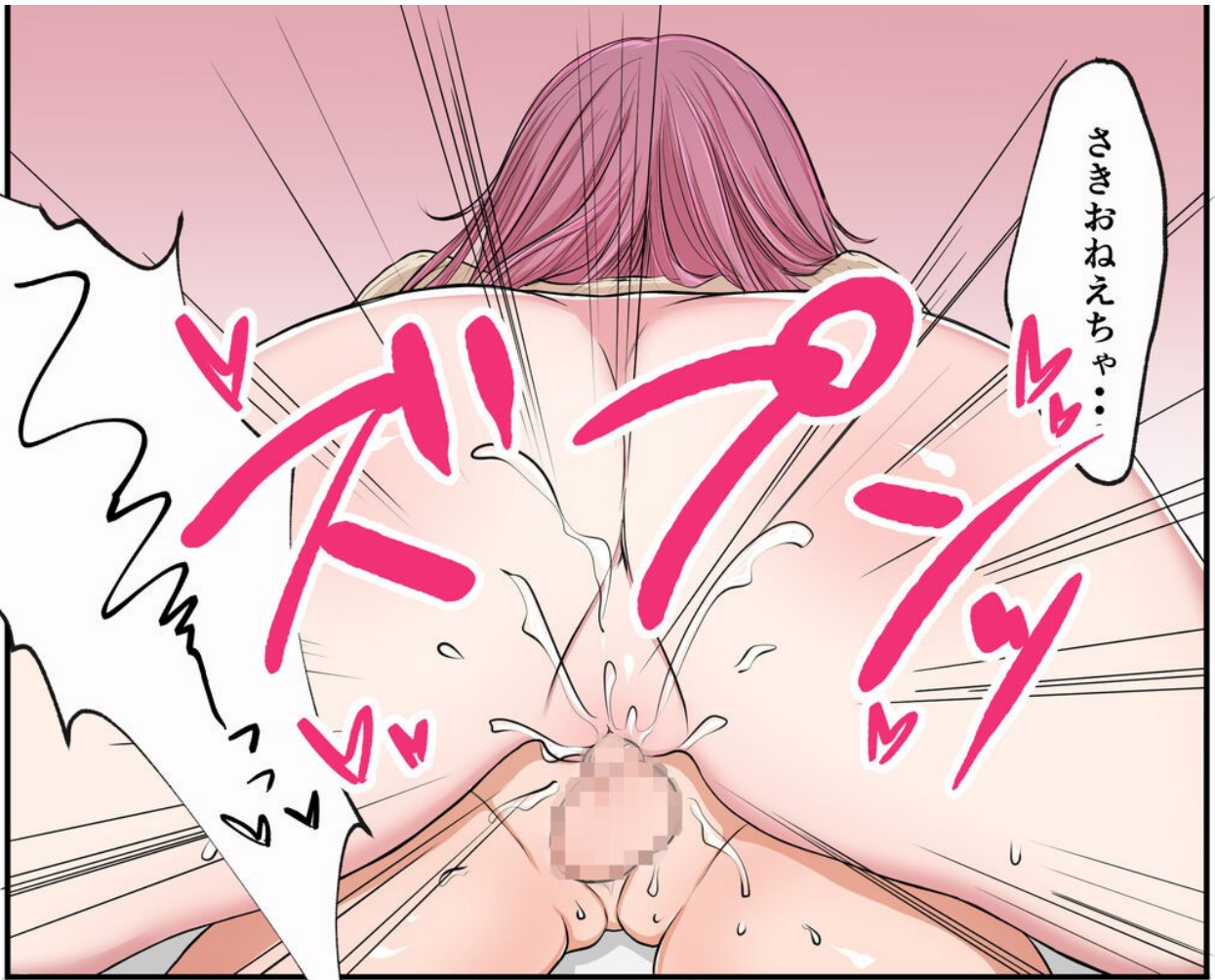
はま……

もうがまん
できないから
入れちゃうけど……

はま……
はま……



はま……
303



さきおねえちゃ...

ピストン
ピストン



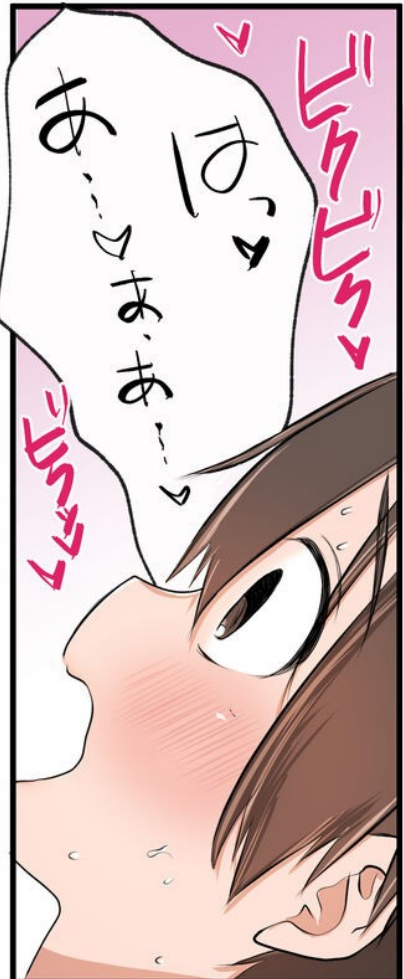
あ...

もうなか内トロトロで
おちんちんぜんぶ
入っちゃった♡

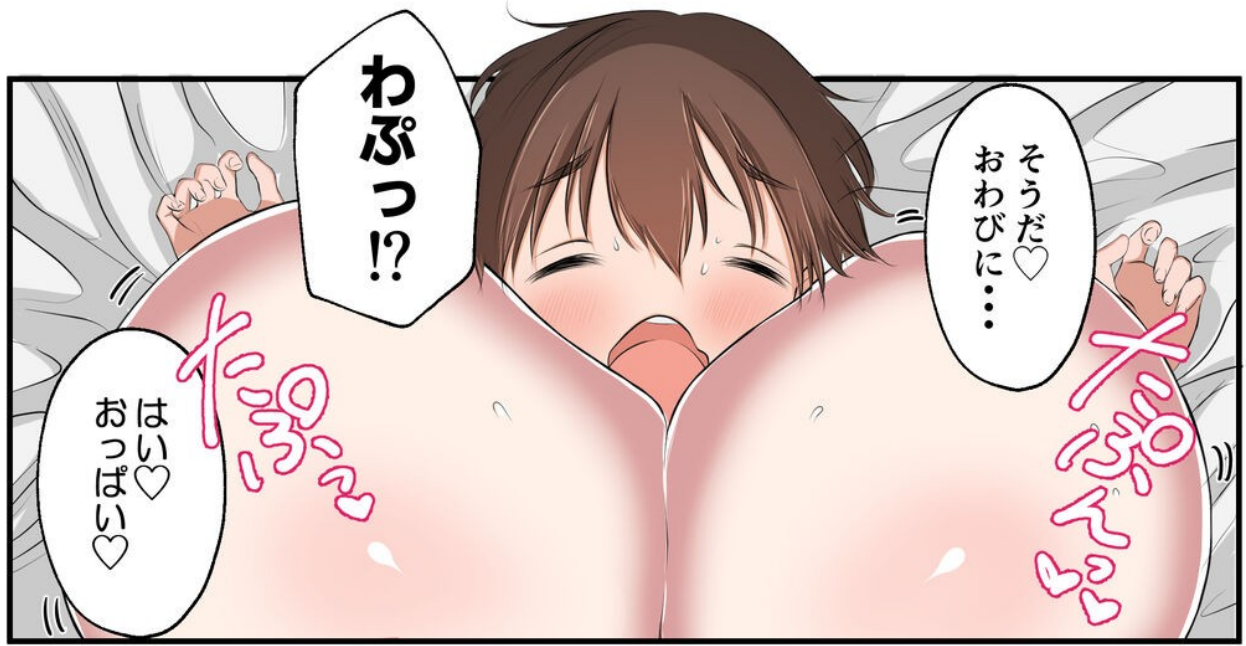
ふああっ♡
あ、あ...
ちんちんが...っ

ちんちん
ぎゅーっ♡♡♡

ごめんね♡
びっくりしたかな？



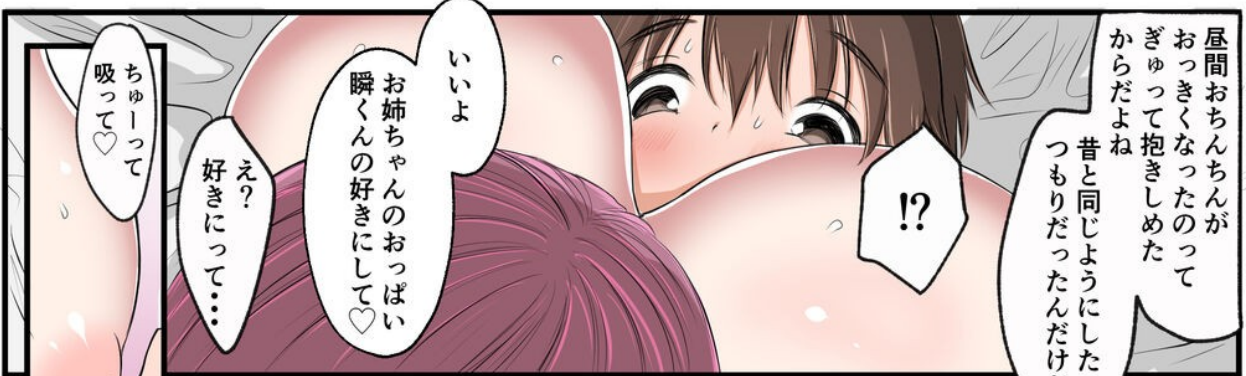
ピストン
ピストン
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...



そうだ♡
おわびに…

わぷっ!?

はい♡
おっぱい♡



屋間おちんちんが
おつきくなつたのって
ぎゅって抱きしめた
からだよね
昔と同じようにした
つもりだったんだけど

!?

いらよ
お姉ちゃんのおっぱい
瞬くんの好きにして♡

え?
好きに…

ちゅーって
吸って♡

わっ



そう…♡
おっぱい吸うの
上手♡

もみもみ
して♡

ンッ♡
よかった…

おちんちんは
どうかな?
きもちいい?

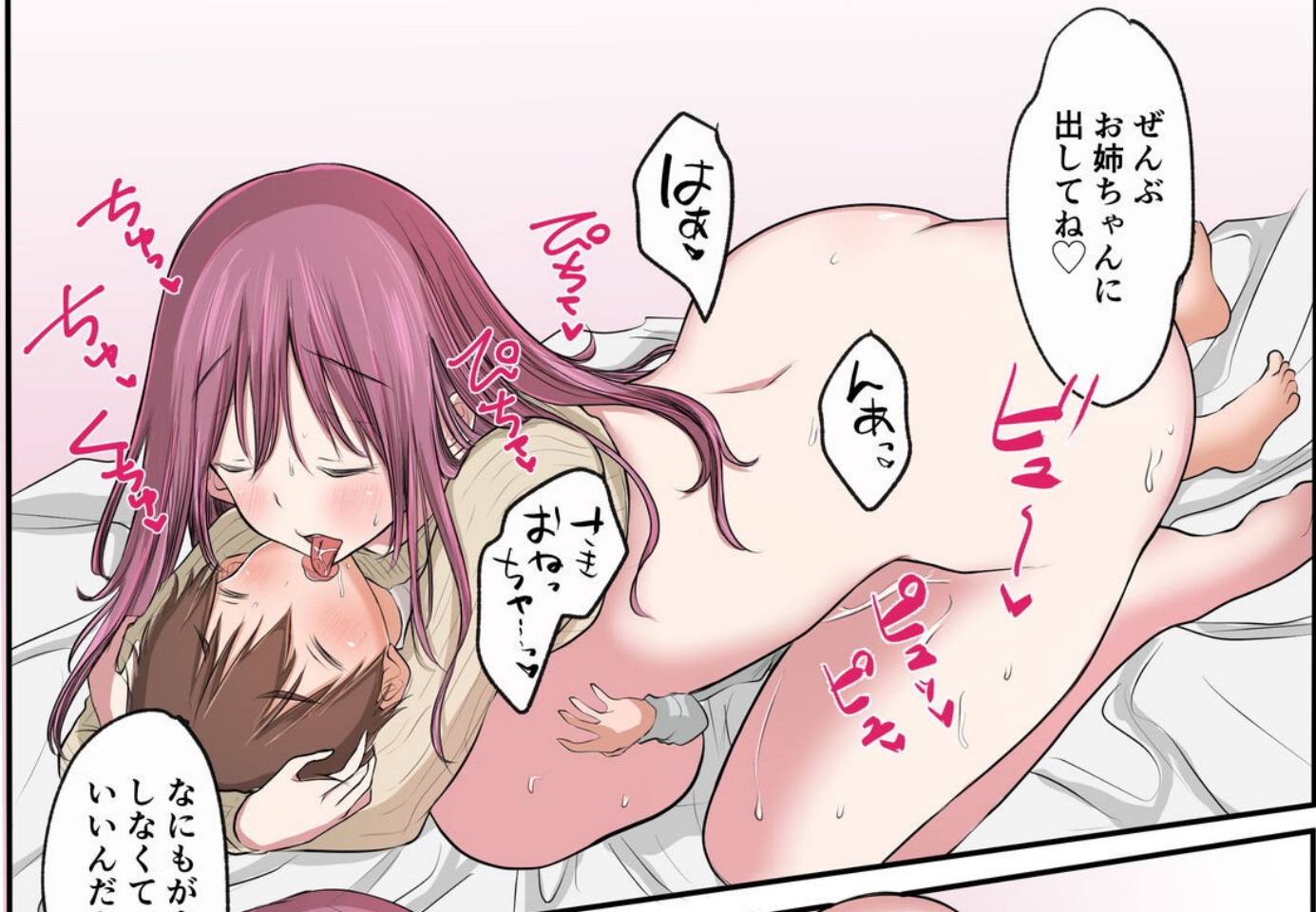
お姉ちゃんもよッ♡
お姉ちゃんといっしょに

もっともっと
きもちよくなろうね♡

うん♡

んん♡

んう♡
おっぱい
ひやわらかくて
ひもひいい♡



ぜんぶ
お姉ちゃんに
出してね♡

はあ

んあ

お姉ちゃん

あーん
あーん
あーん

なにもがまん
しなくて
いいんだよ♡



まだ出そう…
だね？

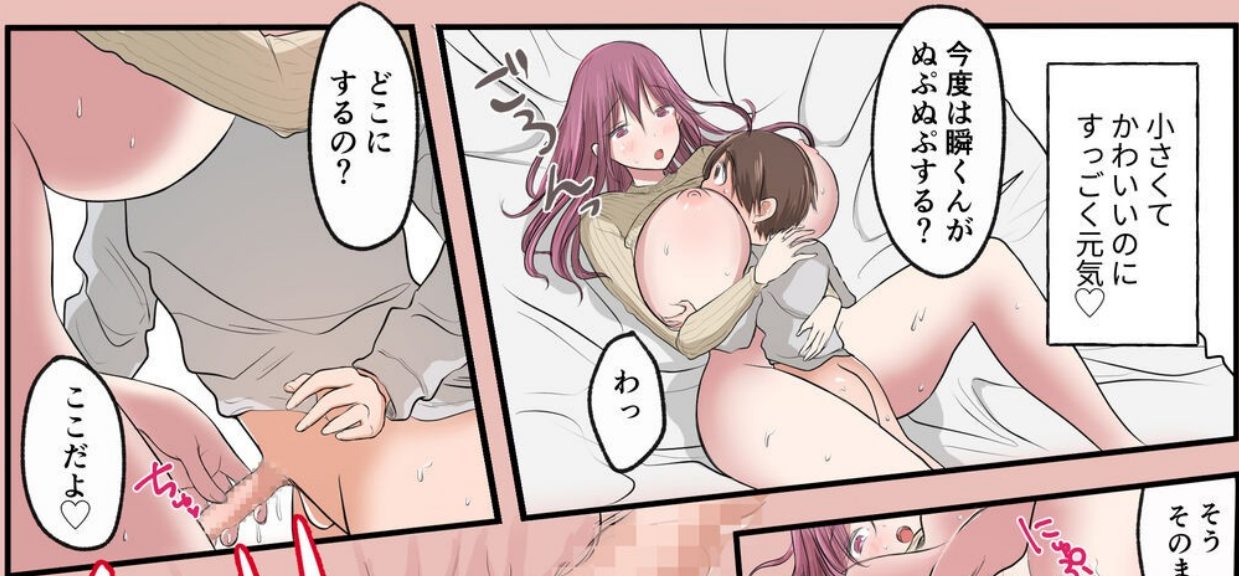
うん…♡

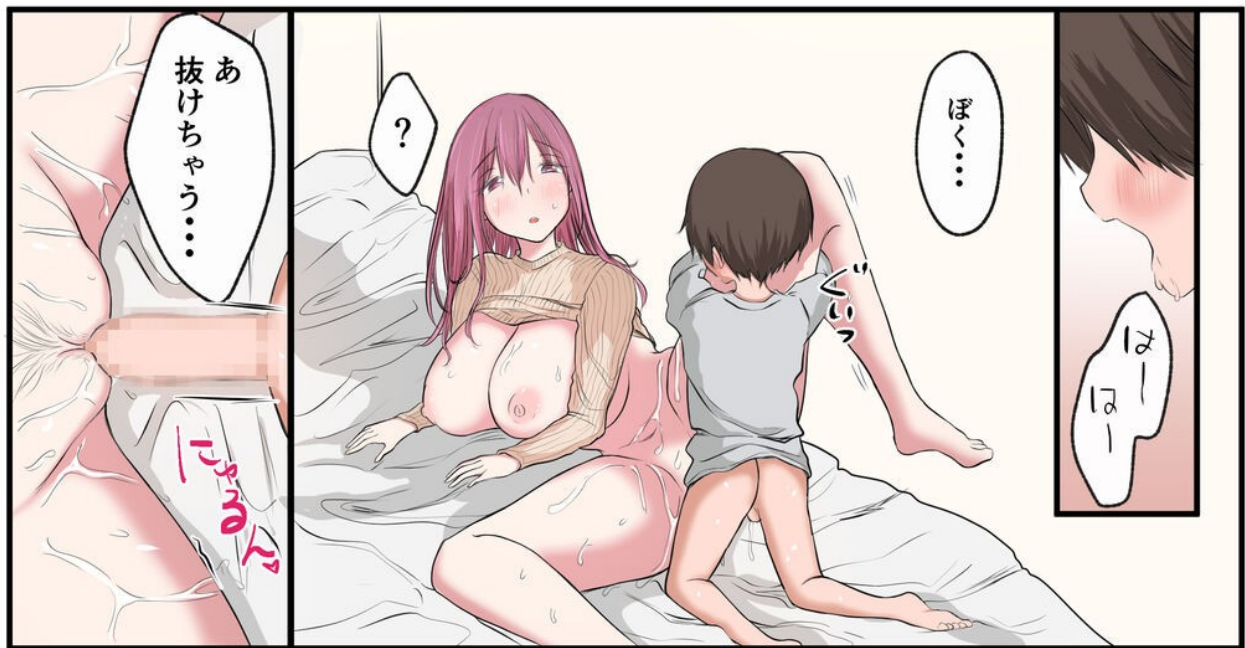
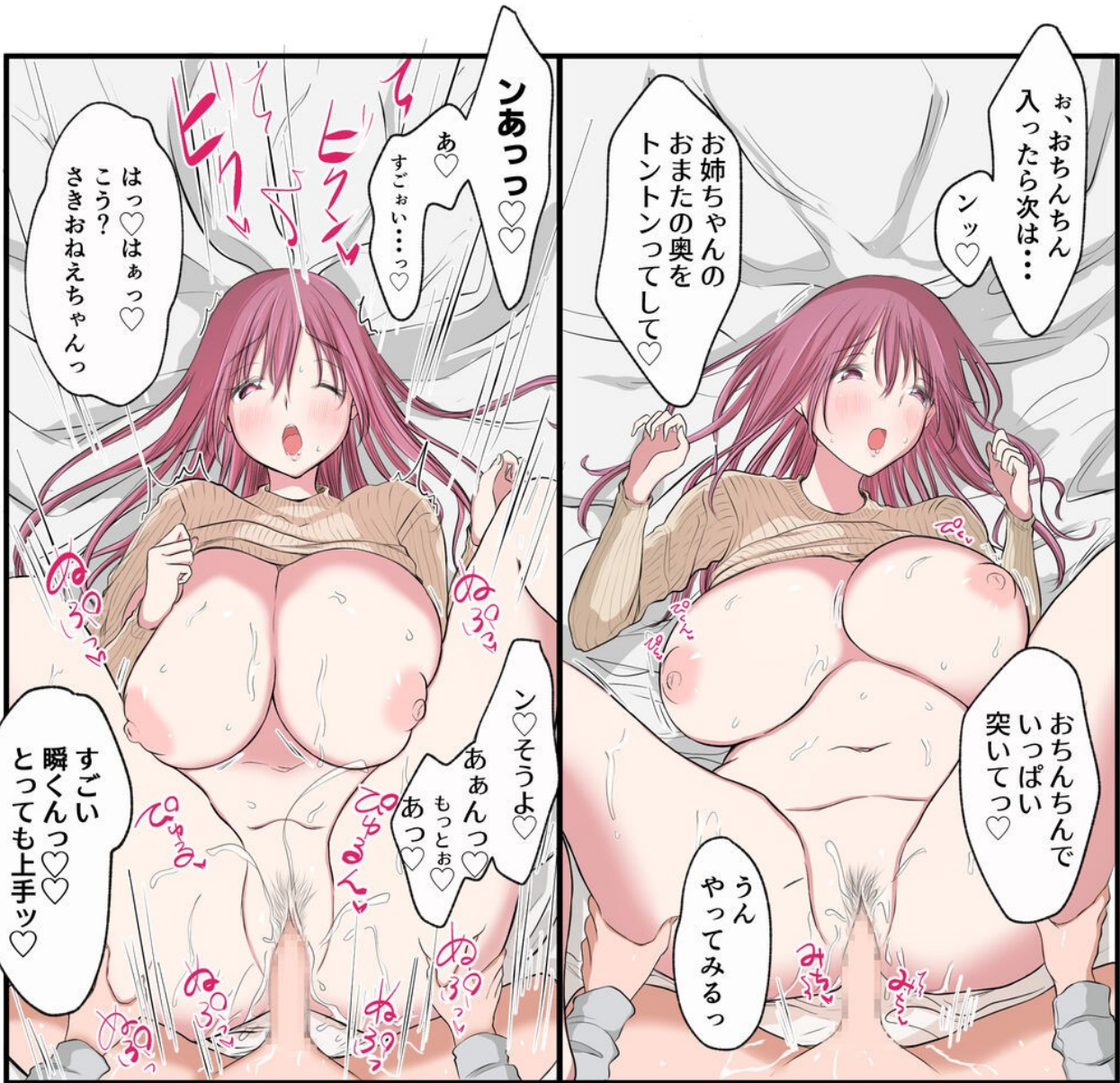
あーん

おほ

おん

あーん
あーん





ほくまだ…ッ

いっぱいぬぐぬぐ
できるよッ!!

こんなに強引な子
だったなんて…っ♡

見てて

瞬くん
ちよっと…っ

ああん♡
そんな力まかせに
ズンスンしたら…ッ

お姉ちゃんおかしく
なっちゃうよおお♡

はっはっはっ
あうっ
はっはっ

さきおねえちゃんに
ほめられるとほく
すごくうれしいんだっ

お父さんとお母さんに
ほめられるよりずっと…
何倍もッ

あぁっ
あぁっ

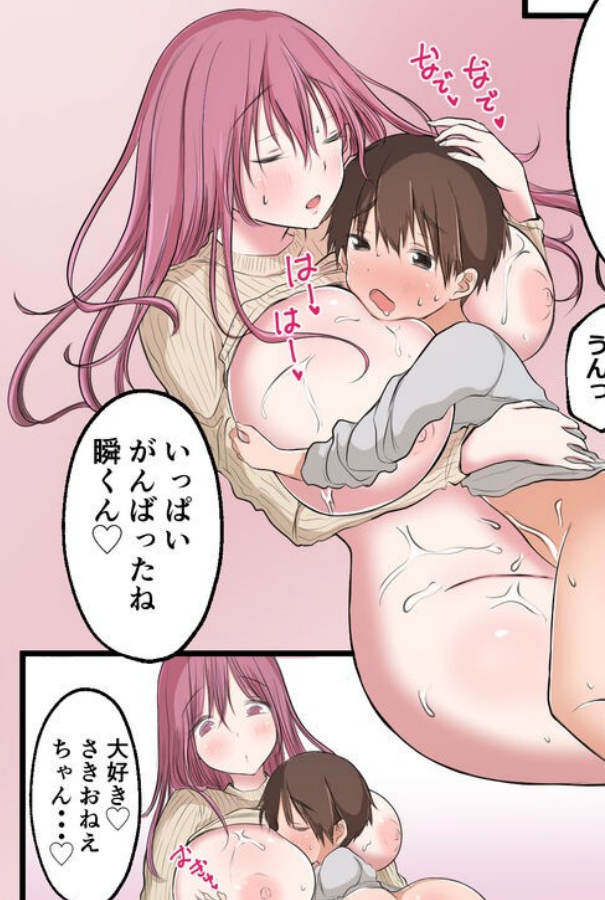
あぁっ
あぁっ
あぁっ

この前のテストだって
一番苦手な科目
だったけどっ

さきおねえちゃんに
ほめてほしくてッ
よろこんでほしくてッ

いっぱい勉強
がんばったよ!!





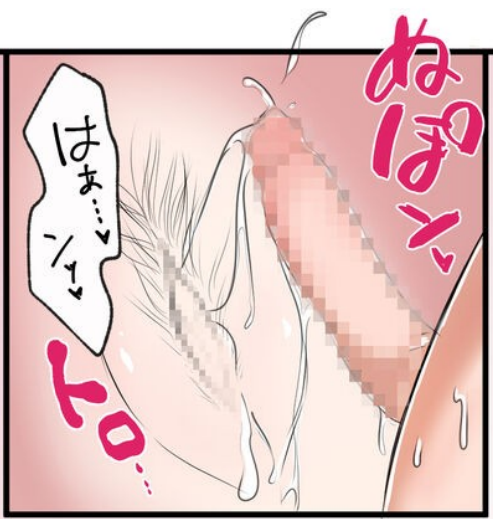
…いっばい
びゅーってできて
えらかったね♡

うんっ

いっばい
がんばったね
瞬間♡



大好き♡
さきおねえ
ちゃん…♡



うんっ♡
ぼくいっばい
びゅーがんばった♡

ねほっ

ん？

?…ねえ、さっき
これからはたくさん一緒に
いられるって言ってたけど



さきおねえちゃん
ずっと遠いところに
住んでるんだよね？

実はね…
来月この街の近くに
引っ越してくるんだ♡

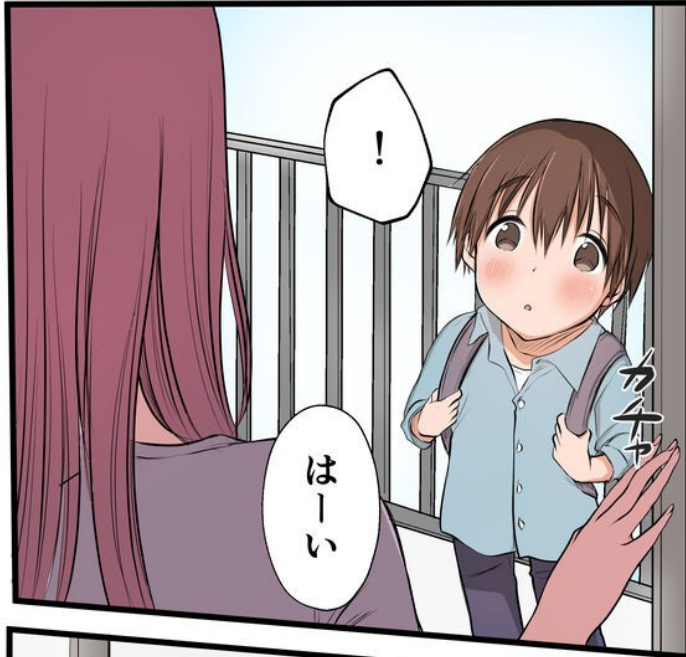
ほんとっ!?

うん♡これから電車で
二つ目のところ
今日の夕方、手続きを
してきたの

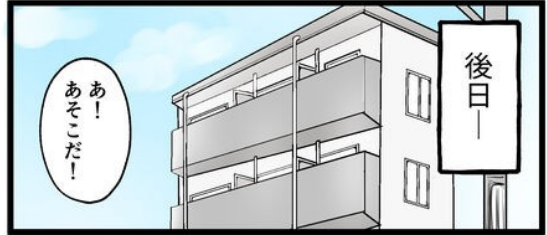
だからこれからは
たくさん会えるよ♡

じ、じゃあぼく
電車に乗って会いに
行ってもいい？

ん♡おいで♡



はい



後日

あ！あそこだ！



よかったよ
ちゃんと
たどり着けた



待ってたよ
瞬くん
ちゃんと一人で
来られてえらいね♡

今日から2日間
よろしくね♡

～おわり～

あとがき

初めまして。宮川こめたと申します。
この度は本書をご購入いただき、ありがとうございます。

以前より漫画を描いてみたいと思っており、
試行錯誤の末、ようやく実現させることができました。

今作品はこれにて完結ですが、現在は別のおねシ〇タ漫画を
制作中です。
次回もまたお手に取って(?)もらえたら嬉しいです。
それでは！

小さいころ
近所に住んでた
さきおねえちゃんが
会いに来てくれました

発行日 2022/4/28
発行者 宮川こめた

※本書の無断転載、無断複製は禁止です。

